

県下全域



■活動内容

生協は、住民の願いから事業を起こし、参加に基づいて運営する事業体です。事業と活動の結びつきの下、様々な人間的協同を生み出すことで、地域社会づくりに取り組むことのできる組織です。協同組合の価値としての「自助」を地域に広げ「共助」へと高めることを通して、地域を豊かにするとともに、一人一人の生活が守られる公助としての社会保障についても、生活者の組織として社会的発言を進める役割を持ちます。

サポートA(一般的な活動) 1時間1,080円・サポーター応援料700円

サポートB(知識や技術、体力必要) 1時間1,512円・サポーター応援料1,000円

■団体名	生活協同組合コープしが 「ささえあいサポート」 代表者 理事長 西山 実
■参加者	サポーター数1,877人
■活動拠点 連絡先	大津市真野5丁目33-25 コープしが福祉ネットワークセンター TEL: 0120-294-589 FAX: 077-574-1570 mail: sasaeai@coop-shiga.or.jp

■活動のきっかけ・実現までの経緯

地域のつながりが希薄化する中で、私達のくらしには様々な「困りごと」が生まれています。そんな背景を受けて、生協の組合員どうし、お互い様の気持ちで手を貸しあいましょうという趣旨でささえあいは始まりました。組合員の新たなつながりとして、購買だけでなく生活そのものでつながることでよりよい地域づくりを目指しています。

2002年、暮らしの困りごとを聴く「ふくし情報電話」の開設により、ちょっとした困りごとほど頼めるところや人がいないこと、制度に当てはまらない困りごとの存在が組合員の声により明確になりました。その後、2006年大津市北部で組合員どうしの有償の相互扶助制度「ささえあいサポート」を開始。2008年には滋賀県全域に「ささえあいサポート」を拡大実施しています。



▲入院中の利用者さんの愛犬を散歩中

利用者さんの声

空室になった実家の手入れを（風通し、掃除、水道等）お願いしています。私は月に一度程度帰ってきますが、即気持ちよく今まで暮らしていたかのように滞在ができます。

サポーターさんのいろいろな気配りも主婦目線で助かっています。この様なサポートの仕組みとサポーターさんに日々感謝しています。

活動者の声

家事補助として主にお掃除のお手伝いをさせて頂いて、4か月が経ちました。ここまで続くとは思っていませんでしたが、毎回ここも綺麗にしよう！と思いながら楽しくサポートをしています。これもご利用者様がとても優しく、いつもお話しして下さること、事務局の方やコーディネーターさんが日程の調整をして下さるからだと思っています。

これからも出来る限りですが、サポートを続けたいと思います。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

コープしがは、福祉を広くとらえ、高齢・介護、障がい、子育て、生活困窮といったくらしの課題を個別にとらえるのではなく、一人ひとりの人が、社会的なつながりの中で、その人らしさをもって幸せに生きられることと考えます。

人はみんな一生を通して人間力を発揮することができるという人間尊重の理念に立ち、よりよいくらしを共につくる協同としての福祉を継続的にめざしています。